

豚コレラが国内26年ぶりに発生しました

9月9日に岐阜県の養豚農場で豚コレラの発生が確認されました。



うずくまり



隅に体を寄せ合うパイルアップ



嗜眠



目やに(結膜炎も起こしている)



壁も下痢便で汚れている

←下痢



後軀麻痺(四脚での起立困難)



遊泳運動をして奇声を発している



死亡するものも現れる

隅により種々の症状を示している

◆豚コレラの病状
発熱、元気消失、
食欲減退、便秘、
下痢、結膜炎、
歩行困難など
強い感染力と高い
死亡率を特徴とし
ます。

◆豚コレラの伝播
唾液、涙、糞尿中
にウイルスを排泄
し、感染豚や汚染
物品等との接触
等により感染が拡
大する。

◆豚コレラの治療
法はありません。
汚染国ではワクチ
ン接種を実施して
います。

写真出典：農業・食料産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

◆日本国内では平成4年の最終発生以降、国内清浄化し、現在、ワクチン接種を実施していません。

◆飼養衛生管理基準に基づき、人、車両の消毒、健康観察と異常豚の早期発見、早期通報、生肉を含むまたは含む可能性のある飼料の適正使用、野生動物との接触防止の徹底をお願いします。